



# 末広

### 【学校教育目標】

〇すすんで やりぬく子 〇えがおで 元気な子  
 〇広い心で やさしい子 〇六年間を 自ら学ぶ子  
 《令和2年度の重点》  
 ・自分の良さを活かし、支え合いながら  
 力を高める子を育む  
 ～わたしっていいな！きみってすごい！

令和3年2月26日発行 第14号 千歳市立末広小学校 TEL：23-4127 FAX：23-4128

## 令和2年度 学校自己評価・保護者アンケートの結果

今年度の学校の取組の自己評価と学校関係者評価の結果、並びに昨年末に実施しました保護者アンケートの結果などについて、保護者・地域の皆様にご報告致します。

末広小学校 校長 北野 敬和

### 1. 学校自己評価・学校関係者評価の結果

#### 【今年度の重点】

自分の良さを活かし、 支え合いながら力を高める子を育む ～わたしっていいな！きみってすごい！～	評価の 適切さ	学校関係者評価委員会からのご意見
	A	・各種調査や見とりをもとに、自己有用感や自己肯定感を伸ばす学校運営計画について、よく理解できた。 ・さらに他を思いやる優しい心もバランスよく育てていけるとよい。

#### 【学校評価の方法】

8月…中間評価 12月…保護者アンケート 12～1月学校自己評価 など	評価の適切さ	学校関係者評価委員会からのご意見
	A	・期間を区切った評価は、適宜、改善に生かすことができるのでよい。 ・複数回実施されており方法もよい。

#### 【自己評価と改善方策・学校関係者評価の結果】

分野	項目	改善方策	自己評価				評価の 適切さ	学校関係者評価委員会からのご意見
			A	B	達成	取組		
学校づくり	1 学校経営	休校明け以降、学校便りに2か月ごとの行事予定を掲載し、地域・家庭との情報共有を進めた。マチコミメールの登録協力により、各種情報を迅速に流しながら、今後も連携を深めていく。	67%	33%	A	A	A	・HPや学校便りでの情報提供は継続してほしい。 ・昔と違って、スマホを使った連絡網の話を聞き、同時に全員に情報が伝わるという手段はよいと感じる。
	2 研修活動	検証授業や校外研修会参加体制など制限が多い中で、動画視聴や紙面交流など工夫し研修を進める。できることを模索しつつ研修活動を進めていく。	39%	51%	B	B	A	・適切である。
	3 教育課程	臨休により指導計画の見直しと定着状況の分析を並行して教育活動を進めた。今後児童の実態に応じた学びの充実に努めていく。	53%	47%	B	B	A	・適切である。
確かな学力の向上	4 学習指導	少人数指導や支援員・指導員の活用を図り、個に応じた指導の充実を進めた。個に応じた柔軟な学習指導を進めていけるよう努める。	52%	48%	B	A	A	・授業を参観し、とてもきめ細かく指導されていることが伝わった。学習規律についても、学校で繰り返し繰り返し積み重ねる指導することで身に付いていくものであり、先生方の日々の頑張りの様子がうかがえた。
	5 総合的な学習の時間	今年度は、科学技術大学に協力頂きプログラミング教育に取り組んだ。さらに学習活動の充実をめざし、工夫を図っていく。	71%	29%	A	A	A	・今年は様々な制限の中で難しい教育活動もあったと思うが、子どもたちは体験的な活動が大好きなので、今後もそうした楽しい学びを保障してほしい。
豊かな心の育成	6 道徳指導	元気な挨拶や適切な言葉遣いを指導してきた。さらに優しさや自己表出する力を培っていけるよう目配りと声掛けを意識していく。	43%	48%	B	B	A	・あいさつについては、気持ちの良い挨拶ができる子もいるが、まだまだ不十分な面も見られるので、今後も引き続き呼びかけを継続していくとよい。
	7 特別活動	自主的諸活動は、変更や制限の中で例年通りにいかなかった。一定程度の枠組みを提示した中で活動場面を増やしていく。	32%	68%	B	B	A	・適切である。

分野	項目	改善方策	自己評価				評価の適切さ	学校関係者評価委員会からのご意見
			A	B	達成	取組		
豊かな心の育成	8 生徒指導	教職員の共通理解のもと、児童の意識を高めて、ルールを守ろうとする態度、いじめは絶対許されないものという意識づくりを進めてきた。今後も家庭と連携していく。	53%	45%	B	B	A	・いじめはないと過信することなくアンテナを張って意識づくりを継続してほしい。
	9 キャリア教育	ハイパーQUテスト等を活用し、児童の現状把握に努めてきた。キャリアパスポートの活用も進めながら自己有用感も育てていく。	48%	48%	B	B	A	・適切である。
体の育成	10 健康安全教育	休み時間に子どもたちと一緒にグラウンドで汗を流す姿が見られた。密を避けるため、見合わせていた各種訓練の実施を目指し、準備を進めていく。	35%	60%	B	B	B	・避難訓練など身を守るための活動は学校評価にもあるように、いつ起こるか分からないものなので、できるだけ早い時期に実施できるように計画を見直していくべきである。
特別支援教育	11 特別支援教育	教育相談活動、支援員活用は推進が図られた。関係機関との連携や保護者との共通理解等、計画的に進めていく。	59%	41%	A	A	A	・適切である。
教育	12 ふるさと教育	アイヌ文化学習が特色ある取組として、外部人材と職員が協力し、計画的に進められた。今後も継続・充実していけるよう、引継ぎ体制の整備を進めていく。	95%	5%	A	A	A	・末広小ならではの伝統ある教育活動なので、今後も継続していけるよう、引継ぎ・申し送りなど組織的に準備を進めてほしい。
その他	13 今日的課題	電子黒板等の日常的活用が定着し、学習効果に表れている。タブレット導入に向け、機器の特性をより生かし、児童の操作も含め効果的な活用を促進していく。	43%	57%	B	A	A	・適切である。

## 2. 保護者アンケート結果（回収率 94.7%）

<％で表しています>

	質問事項	A	B	C	D	不明
1	学校は、学校の方針や子どもたちの活動の様子などをくわしく伝えている。（各お便り、学校長の説明、懇談会、ホームページなど）	51.6	43.6	2.9	0.5	1.3
2	学校は、子どもたちに基礎的・基本的学力が身につくよう、授業などでさまざまな工夫に努めている。（教育機器活用、TT少人数、宿題や家庭学習など）	50.3	43.6	1.9	0.5	3.7
3	学校は、千歳市の特色や人材などを活かした教育活動に努めるとともに、地域の方とのふれあいを大切にしている。（体験学習、見守り隊との連携・協力）	69.7	27.4	0.5	0.0	2.4
4	学校は、子どもたちのすこやかな体の育成に努めている。（体育学習の工夫、いきいきタイムなど）	46.7	42.9	1.6	0.0	8.8
5	学校は、子どもたちが良いあいさつや正しい言葉遣いができるよう取り組んでいる。	38.7	47.2	4.0	0.5	9.6
6	学校は、命を大切にする気持ちの育成など、子どもたちの豊かな心の育成に努めている。（朝読書、作物栽培や花壇、リサイクル活動など）	36.4	48.4	3.5	0.3	11.5
7	学校は、火災や地震、不審者対策など、児童の安全確保に努めている。（各種避難訓練、交通安全指導など）	58.5	37.8	1.6	0.5	1.6
8	学校は、子どもたちの学習環境を整備している。（清掃美化、掲示の充実、整理整頓など）	50.0	39.6	2.9	0.0	7.4
9	学校は、子どもや保護者の悩みや相談などに適切に対応したり、保護者が協力・支援したりできるよう努めている。（相談対応、PTA活動協力など）	46.0	43.6	3.2	0.3	0.0
10	学年だよりや学校だよりなど、学校からのお便りによく目を通すようにしている。	64.9	31.1	3.7	0.3	0.0
11	お子さんに望ましい生活習慣や安全への意識が身につくよう、家庭でも取り組んでいる。（早寝早起き朝ご飯、あいさつ、交通安全、外遊びでの事故防止など）	44.9	51.9	2.9	0.3	0.0
12	学校では毎日宿題や家庭学習に取り組むよう指導していますが、ご家庭でお子様の家での学習に声かけ・見届け・励ましなどを行っている。	49.5	44.9	5.1	0.5	0.0
13	授業参観やPTAの各種活動へできるだけ参加したり、PTA委員などを引き受けたりしている。	28.2	55.3	12.5	3.2	0.8

- ・挨拶や言葉遣いについては一朝一夕に身につくものではなく、学校だけの指導では難しい部分もあります。ご家庭でも、「おはよう」「行ってきます」といった挨拶やきれいな言葉遣いへの言い直しなど、指導をお願いします。学校でも、子ども達への言葉かけ、子ども同士の会話など、機を捉えて指導していきます。
- ・子ども達の思いを受け止め、家庭と連携をしながら、子どもの心が成長するように、丁寧な指導に努めます。
- ・望ましい生活習慣や安全意識が高まるよう「早寝早起き朝ご飯」や命の大切さを考える指導に取り組みます。
- ・家庭の事情でなかなかPTA活動に参加できていないと感じている家庭が多く、事業の精選化や見直しなどご意見をいただきながら、工夫改善してまいります。

### 3. 保護者アンケートの記述欄ご意見から

★たくさんのご意見を頂きました。全てへのお答えはできませんが、いくつかについて見解を掲載します。  
掲載したご意見は全職員で確認し、次年度の教育活動に生かしてまいります。

<ご意見>

- ・毎週末の絵日記が大変です。そのためにイベントを作ってます。
- ・宿題が多すぎる。休日は宿題を出さないで欲しい。家庭学習ノートを学校側から準備させられることがそもそも理解できない。(生徒側から自主的にノートを作成し勉強するなら理解できるが。)
- ・私が子どもの時に比べ、家庭学習や復習にとても力が入っていてありがたいです。家庭でも意識が高まり、勉強させる習慣がしっかりできています。
- ・言わなくても習慣で必ずやるので毎日声掛けしたりはしていない。戻ってきた家庭学習は見せてくれたりわからない宿題があれば言うてくる。
- ・先生もやるが増えて忙しく大変なのに、子どもたちのために自由帳に子どもたちの好きなキャラクターの絵を描いてくれています。うちの子は喜んで私に見せてくれて色塗りをしていました。いつもありがとうございます。

○家庭学習の習慣は発達段階に応じ、時間をかけて身に付けさせていく必要があります。学校でも、「家庭学習のすすめ」を配付したり、見本となる家庭学習を展示したりして、取り組み方について指導しています。ただ、何よりも子どもたちのやる気の原動力になるのは、頑張りを認めてもらえることです。学校・家庭が両輪となって子どもたちの努力をほめ、伸ばしていきたいと考えています。よろしくをお願いします。

○家庭学習も含めた課題の内容や分量については、学年が上がるにつれ子どもたちの個人差が大きくなるため、一律の分量に取り組ませるのが難しくなります。どの子にもできて、達成感を感じられるものを意識しています。

- ・大人に挨拶ができる子とまったくできない子の差が大きいと感じます。家では使わない汚い言葉を耳にすることもあります。各家庭での教育が一番大切だと思いますが、学校内でももっと指導してもよいのかなと思います。
- ・挨拶できないというか、声が小さい・聞こえない・言っていないというのがあって、ごく少人数なんです。学校でということではないと思うのですが、我が子にも挨拶のことは伝えていきます。
- ・子どもから学校での様子を聞くと、平気で人を傷つけるような言葉遣いをしていたり、外見をバカにするようなことを言われたりしています。体型等を気にする年頃でもあるので、クラスや学年で指導して頂けたらと思います。
- ・挨拶はとてもよいのですが、言葉遣いが悪いです。

○挨拶・正しい言葉遣いを本年度の学校重点目標として取り組んできました。あたたかな言語環境や支持的風土のある学級づくりを基盤に思いやりのある子を育てていきます。

○これまでも、全教職員が情報を共有し取り組んできていますが、これからも子どもの気持ちに寄り添いながら、正しい判断(相手を思いやる言葉とは何か)ができるように指導していきます。

- ・授業参観には必ず参加するようにしていますが、PTA 委員等には積極的に引き受けたりしていません。
- ・PTAは全員参加する意義を感じません。共働き家庭も増え、対応の難しいことが多い。
- ・授業参観や各種活動は仕事が休めるときはできるだけ参加するようにしておりますが、すべての活動には参加できなかった。
- ・なかなか活動参加ができない。出来れば授業参観日は土曜に行っていただけたら見に行けます。仕事の都合上。

○OPTA 活動については委員会制から一人一係制へと移行して2年目という手探りの中での昨年度のコロナ禍で、思うような活動ができませんでした。そのため、事業縮小によるPTA 会費残金の返金も行いながら、本当に必要な活動は何か見直す機会にもなりました。家庭負担の軽減化の視点も加味しつつ、PTA 活動の意義について再確認しながら計画を進めてまいります。今後ともご意見・ご協力をよろしくお願いいたします。

- ・写真販売時のコンビニ手数料が少し高いと思います。クレジットカードを持っている方も多いと思いますが…。
- ・1年生以外でも支援の先生がつきやすくなるとありがたいです。
- ・登下校・参観日・行事の際に、いつも校長先生が子ども達の様子を見守って下さっている姿をお見かけします。コロナ禍で様々な変更・制限のある中で、少しでも明るい気持ちになれるよう、子どもたちの気持ちに寄り添いつつご指導下さっていると感じ、感謝の気持ちでいっぱいです。反面、自分は親として子どもとの関わりが以前より少なくなってしまうことや先生方に頼りすぎていることを反省しています。また、子どもたちや先生方への常識的な挨拶が出来ていなかったり、参観日でのおしゃべり等、保護者がもっと気をつけなければと感じています。
- ・給食前の石鹸での手洗いを徹底させてほしい。家でも話しているが、ハンカチがきれいなまま帰ってくることもある。先生の声掛け等お願いしたい。
- ・コロナ対策等大変な状況下で、いつも子ども達のことを考えて下さりありがとうございます。保護者としてできることは頼って頂ければと思います。様々な面で先生方の仕事が多すぎるのでは…と、心配してる親も多いので…。
- ・トイレの老朽化なのか、掃除が行き届いていないのか分かりませんが、臭いが気になるそうです。
- ・ある程度の掃除は児童がやっているけど、トイレや窓掃除はPTA。なぜ、児童にしっかりやらせないのか疑問。

**□たくさんのご意見をいただきました。ご意見を参考にしながら、学校として、子ども達がより成長できるように努めてまいります。ご協力ありがとうございました。**

# 体力向上に向けて

昨年の6～8月に5年生が実施した「全国体力・運動能力、運動習慣等調査」結果をもとに来年度の体力向上プランを策定しました。  
今年度は全国比および全道比の集計・分析がなかったため、自校集計による傾向分析と一昨年度の結果を参考にしています。

## 令和元年度と令和2年度の本校児童(5年生)の平均記録を比較

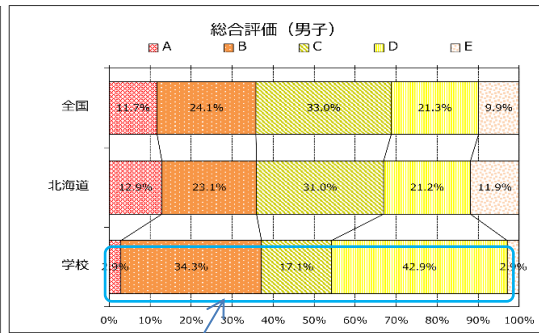
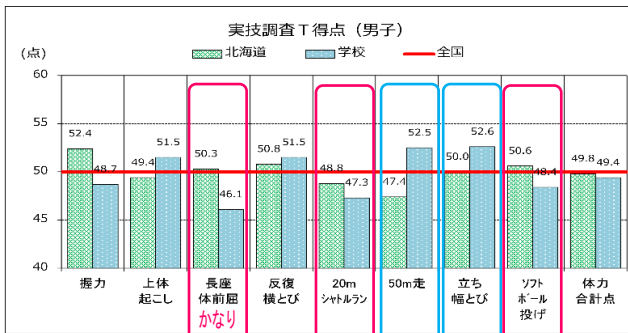
	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横跳び	シャトルラン	50m走	立ち幅跳び	ソフトボール投げ
<b>男子</b>	—	—	↑	↓	↑	↓	↑	↓
<b>女子</b>	—	↓	↑	↓	↑	—	↑	—

※現在の6年生が5年生の時の平均記録と今年の5年生の平均記録を比較しています。

### 二 考 察

- ◆男女ともに今年度は「長座体前屈」「シャトルラン」「立ち幅跳び」が昨年度の本校記録を上回り、「反復横跳び」が下回る結果でした。標準記録との比較ではないため、この記録の優位性について明言するものではありませんが、男女とも種目ごとの結果に似たような傾向が見られることから、取り組み方について工夫・検討する余地があると考えます。
- ◆種目別の数値を細かく分析してみると、男女とも概ね横ばい状態が見られるものの、シャトルランのように差異が大きかったものもありました。逆に差異の少なかった種目については、児童の実態差を越えて一定の結果で安定していることから、更に方策を工夫することでさらなる向上を期待できると考えています。

### 参考：【令和元年度の5年男子】

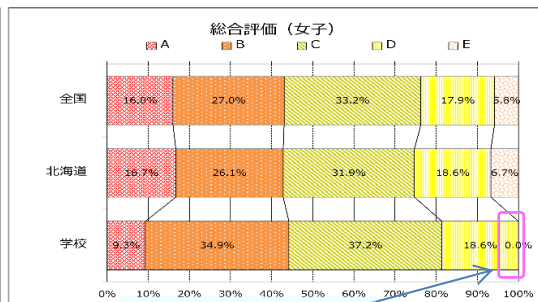
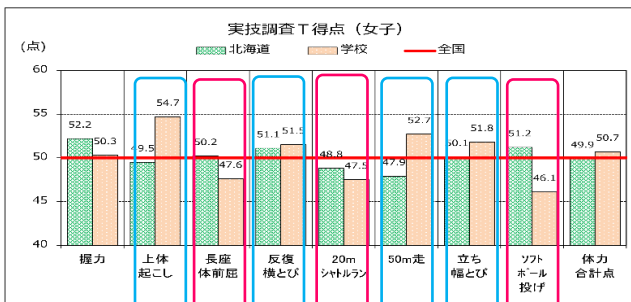


上位(B)、下位(D)が多中間層(C)が少ない。

#### 令和元年度の傾向

得意… ■ 上体起こし ■ 反復横跳び ■ 50m走 ■ 立ち幅跳び  
 苦手… ■ 握力 ■ 長座体前屈 ■ シャトルラン ■ ソフトボール投げ

### 参考：【令和元年度の5年女子】



Eが、いない。

#### 令和元年度の傾向

得意… ■ 上体起こし ■ 反復横跳び ■ 50m走 ■ 立ち幅跳び  
 苦手… ■ 長座体前屈 ■ 20mシャトルラン ■ ソフトボール投げ